



2024年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年6月10日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 2024年6月12日

配当支払開始予定日

2024年7月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績(2023年11月1日～2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	16,374	2.8	1,271	25.8	1,405	28.8	960	57.3
2023年10月期第2四半期	15,930	9.9	1,010	36.2	1,091	22.7	2,246	240.5

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 1,061百万円 (44.7%) 2023年10月期第2四半期 1,919百万円 (59.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	70.01	
2023年10月期第2四半期	160.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	42,628	28,642	67.0
2023年10月期	42,432	27,901	65.6

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 28,541百万円 2023年10月期 27,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期		25.00		25.00	50.00
2024年10月期		25.00			
2024年10月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	2.4	2,200	11.2	2,300	2.2	1,600	48.7	116.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期2Q	14,897,600 株	2023年10月期	14,897,600 株
期末自己株式数	2024年10月期2Q	1,183,173 株	2023年10月期	1,183,173 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期2Q	13,714,427 株	2023年10月期2Q	13,984,600 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、値上げや円安の効果により好業績となった会社があった一方で、2024年1～3月期の国内総生産は年率マイナス2.0%と2四半期ぶりのマイナス成長となり、記録的な円安も一因となった物価の上昇も継続、また、ロシアとウクライナ及びパレスチナとイスラエルの紛争も原油高や海上輸送の混乱といった経済活動に大きな影響を及ぼし、不安材料が残る状況にありました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、販売単価の管理、原材料の見直し及び生産効率の改善等、収益性を重視した活動に注力してまいりました。

その結果、売上高163億74百万円（前年同四半期比2.8%増）、営業利益12億71百万円（前年同四半期比25.8%増）、経常利益14億5百万円（前年同四半期比28.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億60百万円（前年同四半期比57.3%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益が大きく減少している理由は、前年度に当社連結子会社の青島萩原工業有限公司が土地収用に伴い受領した収用補償金20億22百万円を特別利益に計上したためであります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、第1四半期と同様、資材価格の高騰に起因したユーザーの買い控え等により、特に農業資材向けや一般資材向け原糸の需要が依然として低迷いたしました。一方、粘着テープ原反は災害対策需要や住宅向け用途が増えたことで好調に推移、ブルーシートは能登半島地震の復興需要に優先して対応してまいりました。また、円安を背景に輸出案件が好調に推移し、特に包装資材用途のメルタックが大幅な増収となり、コンクリート補強繊維「バルチップ」も競争が激化する海外市場の中で増収となりました。インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、主要製品であるバルチップ、低迷していたフレキシブルコンテナバッグの生産量増加により増収、国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」におきましては、買い控え等の影響で減収となりましたが、価格転嫁や生産性改善等により増益となりました。

その結果、売上高134億73百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益10億46百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器において、国内市場ではラベル関連など順調に販売が推移いたしましたが、海外市場では中国市場におけるリチウムイオン電池関連の市況が低調となり、今後も厳しい状況が予測されております。一方、世界的な脱炭素の流れを背景にマテリアルリサイクルへの取り組みが国内大手企業でも増えており、ペットボトルの水平リサイクルに欠かせないスクリーンチェンジャーの販売が増加し、リサイクル関連製品の売上が大幅に拡大いたしました。引き続き、マテリアルリサイクル関連の常設展示機を最新化し、各業界の大手企業との協業を積極的に推進してまいります。

その結果、売上高29億0百万円（前年同四半期比21.9%増）、営業利益2億25百万円（前年同四半期比130.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は426億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億95百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は224億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億79百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が4億88百万円、その他が4億62百万円それぞれ減少したこと等によりです。

固定資産は201億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億75百万円の増加となりました。これは主に建設仮勘定が12億69百万円増加したこと等によりです。

負債の部では流動負債は90億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億12百万円の減少となりました。これは主に短期借入金が1億49百万円減少したこと等によりです。

固定負債は49億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億33百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が4億5百万円減少したこと等によりです。

純資産の部は286億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億40百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は67.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月11日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,138,450	6,279,827
受取手形及び売掛金	7,386,760	6,898,194
電子記録債権	1,267,164	1,371,284
商品及び製品	2,804,960	2,551,415
仕掛品	3,169,921	3,292,323
原材料及び貯蔵品	1,511,841	1,371,746
その他	1,213,658	750,903
貸倒引当金	△17,479	△20,380
流動資産合計	23,475,279	22,495,316
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,546,956	7,468,165
機械装置及び運搬具(純額)	3,715,395	3,682,166
工具、器具及び備品(純額)	395,262	435,935
土地	3,853,106	3,851,502
建設仮勘定	1,295,981	2,565,224
有形固定資産合計	16,806,703	18,002,994
無形固定資産		
のれん	108,333	95,833
その他	388,224	384,640
無形固定資産合計	496,557	480,473
投資その他の資産		
保険積立金	389,139	377,599
その他	1,265,223	1,271,617
投資その他の資産合計	1,654,362	1,649,217
固定資産合計	18,957,623	20,132,685
資産合計	42,432,902	42,628,001

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,732,983	1,787,263
電子記録債務	1,675,753	1,634,828
短期借入金	2,314,843	2,165,494
未払法人税等	428,705	427,512
賞与引当金	655,336	602,471
製品保証引当金	36,909	40,139
その他	2,325,977	2,400,524
流動負債合計	9,170,509	9,058,234
固定負債		
長期借入金	4,374,922	3,968,935
退職給付に係る負債	756,001	712,017
その他	229,745	246,596
固定負債合計	5,360,668	4,927,549
負債合計	14,531,178	13,985,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,490,082	1,490,082
利益剰余金	24,912,660	25,527,192
自己株式	△1,501,196	△1,501,196
株主資本合計	26,679,932	27,294,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,683	48,873
繰延ヘッジ損益	3,695	△1,732
為替換算調整勘定	1,237,590	1,287,985
退職給付に係る調整累計額	△130,342	△87,600
その他の包括利益累計額合計	1,145,626	1,247,525
新株予約権	52,322	76,471
非支配株主持分	23,842	23,756
純資産合計	27,901,724	28,642,218
負債純資産合計	42,432,902	42,628,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	15,930,230	16,374,002
売上原価	11,750,565	11,788,614
売上総利益	4,179,664	4,585,388
販売費及び一般管理費	3,168,805	3,313,741
営業利益	1,010,859	1,271,647
営業外収益		
受取利息	16,094	11,665
受取配当金	1,631	2,125
受取保険金	42,480	19,382
為替差益	—	65,215
試作品等売却収入	16,990	15,818
その他	66,385	56,362
営業外収益合計	143,582	170,569
営業外費用		
支払利息	26,695	27,613
為替差損	32,006	—
その他	4,658	9,546
営業外費用合計	63,360	37,160
経常利益	1,091,081	1,405,056
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7,860
収用補償金	2,022,865	—
特別利益合計	2,022,865	7,860
特別損失		
固定資産売却損	—	2,415
固定資産除却損	—	6,749
特別損失合計	—	9,164
税金等調整前四半期純利益	3,113,947	1,403,752
法人税等	864,458	440,407
四半期純利益	2,249,488	963,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,180	3,164
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,246,307	960,179

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	2,249,488	963,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,642	14,189
繰延ヘッジ損益	△2,265	△5,427
為替換算調整勘定	△313,295	47,144
退職給付に係る調整額	△19,363	42,742
その他の包括利益合計	△330,282	98,648
四半期包括利益	1,919,206	1,061,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,914,712	1,062,078
非支配株主に係る四半期包括利益	4,493	△85

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,113,947	1,403,752
減価償却費	660,243	825,048
収用補償金	△2,022,865	—
のれん償却額	48,047	12,499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,669	2,900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△108,213	18,035
役員株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	△69,360	8,748
役員退職慰労金の支払額	△169,539	—
受取利息及び受取配当金	△17,725	△13,790
支払利息	26,695	27,613
売上債権の増減額 (△は増加)	△471,641	387,862
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,547	294,925
仕入債務の増減額 (△は減少)	243,117	145,898
その他	△456,695	154,027
小計	776,129	3,267,521
利息及び配当金の受取額	15,795	14,753
利息の支払額	△30,986	△29,444
法人税等の支払額	△598,494	△392,411
収用補償金の受取額	2,022,865	—
補助金の受取額	21,417	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,206,726	2,860,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△587,731	△1,824,965
有形固定資産の売却による収入	694	5,191
投資有価証券の売却による収入	35	16,892
保険積立金の増減額 (△は増加)	20,264	11,539
その他	△133,947	△42,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△700,684	△1,834,181
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△80,957	△235,287
長期借入金の返済による支出	△101,630	△326,095
自己株式の取得による支出	△75	—
配当金の支払額	△253,295	△345,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△435,958	△906,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	△128,817	20,365
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	941,265	139,897
現金及び現金同等物の期首残高	4,673,291	5,397,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,614,556	5,537,427

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	9,320,660	1,667,805	10,988,466	—	10,988,466
アジア	1,524,477	688,977	2,213,454	—	2,213,454
北アメリカ	1,114,002	22,869	1,136,872	—	1,136,872
南アメリカ	808,005	—	808,005	—	808,005
オセアニア	413,902	—	413,902	—	413,902
ヨーロッパ	356,642	69	356,712	—	356,712
アフリカ	12,816	—	12,816	—	12,816
顧客との契約から生じる 収益	13,550,508	2,379,721	15,930,230	—	15,930,230
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,550,508	2,379,721	15,930,230	—	15,930,230
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	170,362	170,362	△170,362	—
計	13,550,508	2,550,083	16,100,592	△170,362	15,930,230
セグメント利益	912,815	98,043	1,010,859	—	1,010,859

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	9,060,802	2,545,292	11,606,094	—	11,606,094
アジア	1,670,436	353,949	2,024,386	—	2,024,386
北アメリカ	1,148,140	936	1,149,077	—	1,149,077
南アメリカ	1,005,531	—	1,005,531	—	1,005,531
ヨーロッパ	314,945	539	315,485	—	315,485
オセアニア	273,427	—	273,427	—	273,427
アフリカ	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる 収益	13,473,284	2,900,718	16,374,002	—	16,374,002
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,473,284	2,900,718	16,374,002	—	16,374,002
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	277,018	277,018	△277,018	—
計	13,473,284	3,177,736	16,651,020	△277,018	16,374,002
セグメント利益	1,046,103	225,543	1,271,647	—	1,271,647

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。